

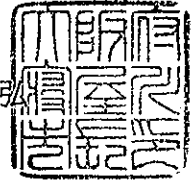


政 都 第691号

平成20年10月23日

国土交通省道路局長 様

寝屋川市長 馬場好弘



今後の道路行についての意見・提案の提出について（回答）

貴職におかれましては、日頃から道路行政に対するご理解、ご支援を賜り厚く
お礼申し上げます。

さて、平成20年9月19日付け、国道企第37号にて依頼のありました標記
の件につきまして、別紙のとおり回答いたします。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

大阪府寝屋川市

1. 第二京阪道路沿道環境への配慮等

第二京阪道路の整備にあたっては、沿道地区の環境等への十分な配慮及び沿道まちづくりについての支援や、第二京阪道路の料金体系を含め利用者にとって使いやすい道路となるよう検討されたい。

2. 地方の道路整備財源の拡充

今後さらに、本市がまちづくりにとって不可欠な道路整備等を推進していくためには、地方の自主性、裁量性を高めるため、道路整備に係る交付金制度等の拡充及び財源の柔軟な運用規定の見直し並びに地方の道路整備のための自主財源の確保等が是非とも必要であると考えております。

3. 道路の整備・管理全般に関する意見

今後、安全で安心な道路として、既存ストックの維持管理がますます重要性を増して来る中で、市における計画的な維持修繕に対する支援策を検討されたい。

②-1 地域の現状と抱える課題

大阪府寝屋川市

○現状

本市は、大阪市の近郊に位置し、高度経済成長期の昭和 30 年代から 40 年代にかけて急激な都市化を遂げましたが、急速な市街地の拡大に対し、道路等都市基盤施設の整備が著しく立ち遅れ、現在においても多くの都市計画道路が未整備な状況となっております。

平成 17 年 8 月に大阪府内一斉に都市計画道路の見直しを実施し、本市においては 17 路線、計画延長 15,810m の路線を廃止（廃止延長率 21%）しましたが、それでも見直し後の整備済延長率は 46%にとどまっております。

また、昭和 30 年代から 40 年代に京阪電鉄の各駅周辺部において、住環境上、防災上多くの課題を抱えた木造住宅密集市街地が広範囲に形成されております。

○課題

このような現状から、本市においては地域を活性化し、安全で安心なまちづくりを推進する上で交通渋滞の解消に向けた道路や道路ネットワークの整備、連続立体交差事業の推進、また災害発生時の避難路、緊急輸送路及び防災空間としての機能を有する道路の整備は、緊急を要する最重要課題であると認識しております。

②－２ 地域の目指すべき将来像

大阪府寝屋川市

高度成長期に急激な都市化を遂げた反面、人口急増による教育や福祉施設の整備におわれ道路等の都市基盤整備が立ち遅れた。

また、近年本市においても人口減少の波が押し寄せております。このような状況のもと持続可能な市政運営に向け、定住性の高い安全・安心のまちづくりを目指し、以下の道路行政に取り組んでおります。

1. 広域幹線道路等の整備

大阪と京都を連絡する第二京阪道路の整備を進めていただいております。本市においても、関連するアクセス道路の整備を同時供用を目指し推進しております。また、市域の発展と活性化を図るため、都市計画道路千里丘寝屋川線など広域地域幹線道路の整備を大阪府により進めていただいております。

2. まちづくりと一体になった道路整備

第二京阪道路の沿道まちづくりとして、アクセス道路を含む土地区画整理事業により新市街地の形成を図るとともに、駅周辺部等の活性化、都市の再生を図るため、市街地再開発事業や住宅市街地総合整備事業等まちづくりと一体となった道路整備に取り組んでおります。

3. バリアフリー、交通安全対策など、安全で快適な生活環境づくり

高齢社会が進行する中、バス交通の充実や誰もが安心・快適に通行できるためのバリアフリー化の推進など、道路環境の改善や道路機能の保全に努めております。

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

大阪府寝屋川市

○重点事項	○代表事例	期待する効果や評価等	○その他
・ 地域の自立と活力の強化	第二京阪道路及びアクセス道路の整備 大阪府による千里丘寝屋川線、対馬江大利線の整備 京阪本線連続立体交差事業	災害発生時の避難路、緊急輸送路及び防災空間としての機能 府域の環状道路ネットワークの形成と本市西地域の発展、活性化 踏切解消・側道整備による交通渋滞緩和、市街地の一体的発展	
・ 地域活力の強化、安全・安心の確保	寝屋川市駅東地区市街地再開発事業 香里園駅東地区市街地再開発事業 寝屋南土地区画整理事業 住宅市街地総合整備事業（過密住宅対策） バス交通の充実（タウンくる）	駅周辺部等の活性化、都市の再生 駅周辺部等の活性化、都市の再生 第二京阪道路沿道の新市街地形成、アクセス道路となる都市計画道路寝屋線の築造 都市の再生、防災性の向上 公共交通空白地域、不便地域の解消	
・ 環境の保全と豊かな生活環境の創造	第二京阪道路等の環境対策の推進 駅周辺地区（JR 東寝屋川駅、京阪萱島駅） バリアフリー化の推進	沿道環境の保全、地球温暖化防止 高齢者・障害者等の安全性・利便性の向上	